

セミナーVol.10 開催レポート（2023年9月9日開催）

東京TSネットのセミナー企画は、おかげさまで今回をもってVol.10となり、シリーズコンテンツとしてまたひとつ実績を重ねることができました。日頃より企画の応援をしてくださっているみなさま、ありがとうございます。

さて、今回のセミナーテーマは「はじめての刑事司法手続」と、好評回のアンコールです。講師は東京TSネットの理事である山田弁護士と野原弁護士が務めました。内容は主に①「刑事司法の全体像」（山田が担当）と②「医療観察・少年審判手続」（野原が担当）の二つのパートで構成され、いずれも時間にして約1時間ずつ、スライドは各約50枚とかなり聴き応えのある内容になっています。セミナー終盤の約30分は質疑応答に充てられ、ライブアンケート経由で寄せられた様々な質問への回答が行われました（素朴な疑問から高度な問いかけまで、たくさんのご質問をありがとうございました）。

おおよそ、①が基礎編、②が応用編という雰囲気構成になっており、①では日頃ニュースで耳にするようなトピックが扱われ（関連ニュースがより深く理解できるようになります）、②ではかなり専門的な（マニアックな）トピックへの言及が目立ちました。「はじめての～」とは言いつつも、初学者の方のみならず、既に司法福祉分野で活躍されている方にとっても、学びを深められる内容だったと感じます（手前味噌で恐縮です）。なかでも、「医療観察法制度」については普段なかなか勉強できる機会はないと思われ、そのようなトピックを初学者の方も対象にわかりやすく解説するこちらのセミナーは、貴重と言えるかも知れません（重ねての自画自賛ご容赦ください）。

ボリュームな内容を3時間で学びきる本セミナーは、全体的に駆け足気味となってしまうかもしれない点が心配ですが、転じて、スピーディーに要点を学べる「タイプの良いセミナー」にもなっていましたら幸いです（ご感想、ご要望などお気軽にお寄せいただければと思います）。

ご参加くださった皆さま、改めてありがとうございました。次回のセミナーもどうぞご期待ください！